

第 2 章

子育て支援に関する
仁木町の現状

少子化の動向

1. 人口の推移と少子化の動向

仁木町の人口は、国勢調査における昭和35年の8,326人をピークに平成12年には4,111人と半数以下に減少しています。

平成16年3月末の住民基本台帳人口では、4,082人となっています。

年齢別に見ますと、0歳から14歳までの年少人口は、昭和60年は954人で、全体の19.2%でその後年々減少し、平成15年には11.1%となりましたが、平成16年には11.4%と増加しています。

～人口の推移と少子化の動向（仁木町）～

年	総人口	年少人口（0～14歳）	高齢者人口（65歳以上）
昭和60年	4,959人	954人 19.2%	736人 14.9%
平成2年	4,595人	791人 17.2%	836人 18.2%
平成7年	4,293人	587人 13.7%	991人 23.0%
平成12年	4,111人	513人 12.5%	1,153人 28.0%
平成13年	4,227人	493人 11.7%	1,192人 28.2%
平成14年	4,207人	488人 11.6%	1,222人 29.0%
平成15年	4,114人	457人 11.1%	1,223人 29.7%
平成16年	4,082人	466人 11.4%	1,237人 30.3%

資料：昭和60年～平成12年は国勢調査、平成13～16年は住民基本台帳（各3月31日現在）

～人口の推移と少子化の動向（北海道）～

年	総人口	年少人口（0～14歳）	高齢者人口（65歳以上）
昭和60年	5,679,439人	1,217,959人 21.4%	549,487人 9.7%
平成2年	5,643,647人	1,034,251人 18.3%	374,881人 12.0%
平成7年	5,692,321人	898,673人 15.8%	844,927人 14.8%
平成12年	5,683,062人	792,352人 13.9%	1,031,552人 18.2%
平成16年	5,650,573人	737,925人 13.1%	1,146,723人 20.1%

資料：昭和60年～平成12年は国勢調査、平成16年は住民基本台帳（3月31日現在）

2. 出生の動向

仁木町の総人口は年々減少傾向を示していましたが、平成15年からは変動ありません。

しかし、出生数については、その年によって変動があります。

～出生数の推移～

年	人口(人)	出生数(人)	出生率(人口1千人対)
平成11年	4,295人	18人	4.2%
平成12年	4,281人	18人	4.2%
平成13年	4,250人	25人	5.9%
平成14年	4,164人	19人	4.6%
平成15年	4,113人	25人	6.1%
平成16年	4,115人	20人	4.8%

資料：住民基本台帳（各12月31日現在）

3. 母親の年齢別出生数

母親の年齢別出生数については、25～29歳が最も多く次いで30～34歳となっていますが、その年によって変動があります。

～年齢別出生数の推移～

	19歳		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40歳以上		合計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H11	0	0	1	5.6	9	50.0	7	38.8	1	5.6	0	0	18
H12	1	5.6	0	0	8	44.4	5	27.7	3	16.7	1	5.6	18
H13	1	4.0	2	8.0	13	52.0	5	20.0	4	16.0	0	0	25
H14	1	5.2	4	21.1	8	42.1	4	21.1	2	10.5	0	0	19
H15	1	4.0	2	8.0	13	52.0	5	20.0	4	16.0	0	0	25
H16	0	0.0	5	25.0	7	35.0	5	25.0	3	15.0	0	0	20
合計	4	3.2	14	11.2	58	46.4	31	24.8	17	13.6	1	0.8	125

資料：保健福祉課（各12月31日現在）

家族や地域の状況

1. 世帯の動向

仁木町の世帯数は、1,756世帯（平成16年3月31日現在）で、1世帯あたりの人口は微減傾向にあります。

～世帯あたり人口の推移～

年	世帯数（世帯）	1世帯あたり人口（人）
平成 2年	1,384世帯	3.3人
平成 7年	1,414世帯	3.0人
平成12年	1,441世帯	2.9人
平成13年	1,733世帯	2.4人
平成14年	1,751世帯	2.4人
平成15年	1,744世帯	2.4人
平成16年	1,756世帯	2.3人

資料：平成2年～12年は国勢調査、平成13～16年は住民基本台帳（各3月31日現在）
平成13年から知的障害者更正施設入所者数を世帯数としたことから、世帯数が多くなっています。

2. 世帯構成

平成2年（1,384世帯）の世帯数と比べると、平成12年には57世帯増加していますが、三世帯世帯は減少しています。

～世帯構成～

（各10月1日現在）

	平成2年		平成7年		平成12年	
	世帯数	構成割合	世帯数	構成割合	世帯数	構成割合
核家族世帯	824世帯	59.5%	821世帯	58.1%	857世帯	59.4%
三世帯世帯	244世帯	17.6%	193世帯	13.6%	154世帯	10.7%
その他の世帯	316世帯	22.9%	400世帯	28.3%	430世帯	29.9%
計	1,384世帯	100%	1,414世帯	100%	1,441世帯	100%

資料：国勢調査

3. 就業形態状況

仁木町の主要産業である第1次産業の就労者人口は平成2年には1,266人でしたが、平成12年には1,048人と減少しています。

～ 就業形態人口 ～

(各10月1日現在)

	平成2年		平成7年		平成12年	
	就業者数	構成割合	就業者数	構成割合	就業者数	構成割合
第1次産業	1,266人	52.3%	1,149人	49.3%	1,048人	48.2%
第2次産業	280人	11.6%	277人	11.9%	218人	10.1%
第3次産業	875人	36.1%	906人	38.8%	905人	41.7%
計	2,421人	100%	2,332人	100%	2,171人	100%

資料：国勢調査

子育ての状況

1. 保育所の概況

仁木町では、仁木保育所と大江・銀山へき地保育所の3ヶ所を設置しており、ほとんどの子どもが保育所を利用していますが、年々児童数は減少し、平成16年4月から仁木保育所の定員の見直し（90名から60名）を行いました。

～仁木保育所の概況～

（各4月1日現在）

区 分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
定 員 数	90名	90名	90名	60名
入 所 児 童 数	55名	49名	49名	33名
入 所 率	61.1%	54.4%	54.4%	55.0%

資料：保健福祉課

～へき地保育所（大江・銀山）の概況～

（各4月1日現在）

区 分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
入 所 児 童 数	33名	43名	35名	34名

資料：保健福祉課

2. 放課後児童クラブの概況

放課後児童クラブは、昼間保護者が家庭にいない小学校低学年児童に対し、授業の終了後及び学校休業日（平成15年度から実施）に遊びを主とする生活の場を与えることを目的に行っています。

～放課後児童クラブの概況～

（各3月31日現在）

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度 （見込み）
開 設 日 数	219日	201日	237日	236日
平均出席数(月)	18.38人	21.25人	20.16人	30.76人
平均在籍数(月)	24.66人	28.66人	28.08人	39.41人

資料：保健福祉課

3. 小学校・中学校・障害児学級の概況

現在、町内には小学校が3校、中学校が2校ありますが、昭和60年には長沢、尾根内小学校が銀山小学校に、昭和63年には砥の川、然別小学校が仁木小学校に統合され、統合となった地区の児童は、スクールバスを利用して通学しています。

～ 小学校・中学校の概況～

(各5月1日現在)

区 分		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
小 学 校	学 級 数 (一部複式)	14学級	16学級	15学級	14学級
	児 童 数	202人	211人	210人	224人
中 学 校	学 級 数	6学級	6学級	6学級	6学級
	生 徒 数	131人	115人	96人	101人

資料：教育委員会

～ 障害児学級の概況～

(各5月1日現在)

区 分		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
小 学 校	学 級 数	3学級	2学級	2学級	2学級
	児 童 数	5人	3人	3人	3人
中 学 校	学 級 数	2学級	3学級	3学級	4学級
	生 徒 数	2人	7人	7人	7人

資料：教育委員会